

札幌市教育振興基本計画

《改定版》

札幌市教育ビジョン

【2014～2023年度】

札幌市教育アクションプラン(後期)

【2019～2023年度】

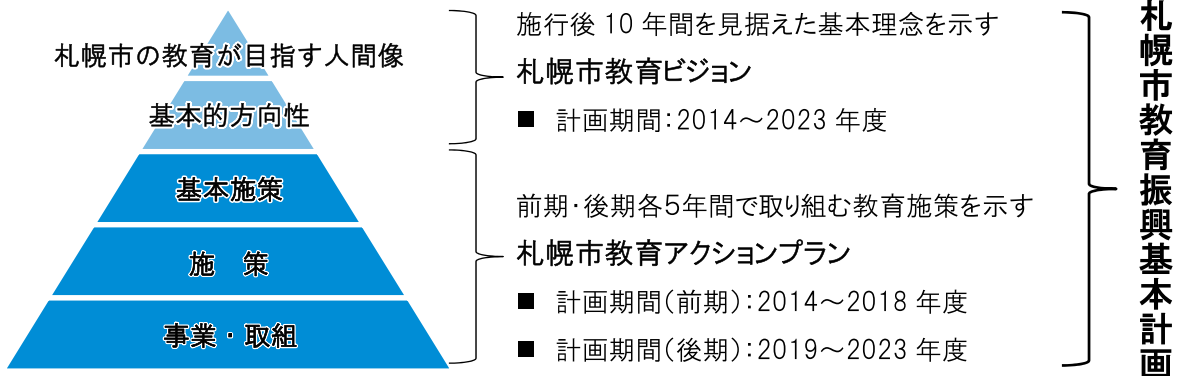
概要版



札幌市教育振興基本計画について

札幌市教育振興基本計画は、札幌市の教育の目標や方向性を明らかにするとともに、これらに基づき、教育に関する施策を総合的・体系的に進めていくことを目指しています。

札幌市教育振興基本計画<改定版>は、2019年度以降5年間の教育施策を示す「札幌市教育アクションプラン（後期）」の策定に伴い、2014年4月に施行した札幌市教育振興基本計画を改定したものです。



教育を取り巻く現状

教育を取り巻く社会経済情勢

(1) 人口動態・年齢構成

- 将来的な人口減少や、少子高齢化の進行

(2) 家族形態と地域社会

- 三世帯世帯の減少やひとり親世帯の増加など家族形態の変化
- 生活習慣や価値観の多様化などによる、地域における人と人とのつながりや支え合いの希薄化

(3) 社会・経済状況

- グローバル化の進展や技術革新の加速
- 子どもの貧困対策の要請
- 多様で柔軟な働き方の推進や長時間労働解消の要請
- 「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成に向けた取組の推進

(4) 自然災害の状況

- 北海道胆振東部地震等の経験を生かした、災害に強いまちづくりの要請

国における教育目標・教育政策の動向

(1) 教育基本法（最終改正：2006年12月）

教育の目的（第一条）及びそれを実現するための教育の目標（第二条）を掲げています。

(2) 教育関連法（直近5年間の主な制定・改正）

施行	法律名	概要
2015.4	学校図書館法(改正)	学校司書設置の努力義務化 など
2016.4	学校教育法(改正)	小中一貫教育を行う義務教育学校の制度化 など
2017.2	義務教育段階における普通教育に相当する教育の 機会の確保等に関する法律(制定)	不登校児童生徒等に対する支援及び夜間中学における就学の 機会の提供に係る国及び地方公共団体の責務の明確化 など
2017.4	教育公務員特例法(改正)	校長及び教員の資質の向上に関する指標の策定並びにそれを 踏まえた教員研修計画の策定の義務化 など
	地方教育行政の組織及び運営に関する法律(改正)	学校運営協議会の設置の努力義務化 など

(3) 幼稚園教育要領・各学習指導要領

2017年3月以降、各学習指導要領等の改訂が順次公示されました。

(4) 教育振興基本計画

2018年6月に、「第3期教育振興基本計画」が策定されました。

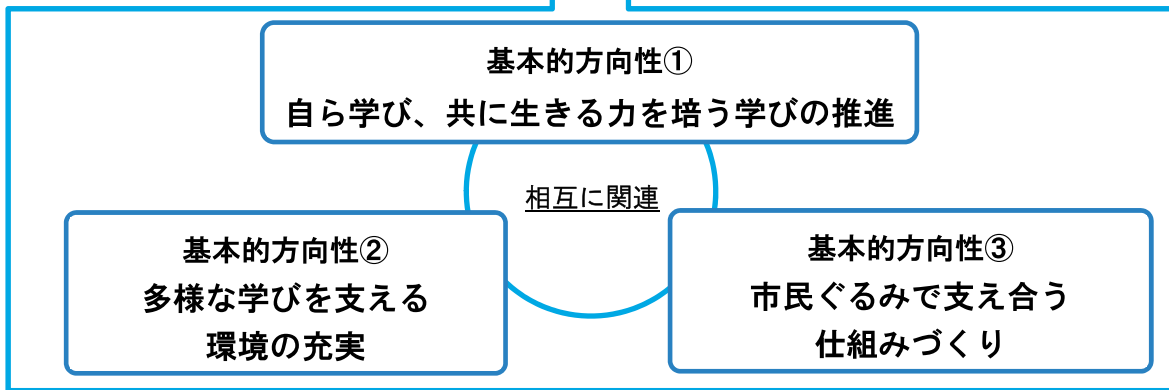
札幌市教育ビジョン

札幌市の教育が目指す人間像

自立した札幌人 すなわち…

未来に向かって 創造的に考え、主体的に行動する人
心豊かで 自他を尊重し、共に高め合い、支え合う人
ふるさと札幌を心にもち、国際的な視野で学び続ける人

三つの基本的方向性に沿って教育施策を展開することで、札幌市の教育が目指す人間像「自立した札幌人」を実現



「自立した」とは？

「自立した」とは、幼児期から育まれる自己肯定感や自己有用感を土台とし、発達の段階に応じた、様々な社会体験を通じ、自らの人生を自らの責任で引き受け、一人の人間として生きる自覚をもち、未来に向かって行動していくことです。

更に、本計画では、他者を自分と同じ「自立した存在」として尊重し、共に支え合いながら生きていく「共生」の思いを併せもつことをも含みます。

「札幌人」とは？

「札幌人」とは、札幌の豊かな自然や社会、文化の中で、学び、生活する経験を通して育まれる創造力や豊かな心などの総合的な素養を生かし、ふるさと札幌への思いを心にもち、伝統や文化を尊重しながら、国際的な視野をもって、札幌をはじめ様々な地域や国で活躍する人のことです。

札幌市教育アクションプラン（後期）

前期の振り返り

前期においては、様々な施策を展開し、一定程度の成果や効果を得ることができました。しかし、個別の事業・取組に着目すると、過渡期のものや、更なる工夫・改善の余地があるもののほか、一部の成果指標で、現状値が当初値に比べ目標値から遠ざかっているものがある状況です。

重要項目

教育を取り巻く現状や前期の振り返りを踏まえ、特に力を入れて取り組む項目を設定しました。

1 「学ぶ力」の育成（関連施策：1-1-1）

分かる・できる・楽しい授業や課題探究的な学習の推進などを通して、「学ぶ力」の3要素である「学ぶ意欲（主体的に学習に取り組む態度）」「学んだ力（基礎的・基本的な知識及び技能）」「活かす力（思考力・判断力・表現力等）」をバランスよく育みます。

《主な事業・取組》

- 「さっぽろっ子『学ぶ力』の育成プラン」の推進
- 課題探究的な学習に係るモデル研究の推進
- 「算数にーごープロジェクト」の推進

2 「健やかな体」の育成（関連施策：1-1-3）

生涯を通じて運動に親しむための基礎を培うとともに、積極的に心身の健康の保持増進を図る資質・能力を育みます。

《主な事業・取組》

- 「さっぽろっ子『健やかな体』の育成プラン」の推進
- オリンピック・パラリンピック教育の推進
- 中学校運動部活動における外部人材の活用



3 命を大切にす指導の充実（関連施策：1-2-1）

命はかけがえのないものであることを理解し、自分や他者の生命を尊重することができるよう指導の充実を図ります。

《主な事業・取組》

- 道徳教育の充実
- 子どもを共感的に理解するための教員研修等の充実

4 進路探究学習の充実（関連施策：1-1-5）

主体的に自己の進路を選択するとともに、将来、社会的・職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現するための資質・能力を育みます。

《主な事業・取組》

- 小・中学校における進路探究学習の充実
- 市立高等学校における進路探究学習の充実
- 特別支援学級・特別支援学校における進路探究学習の充実

5 札幌らしさを生かした学習活動の推進（関連施策：1-3-1）

「雪」「環境」「読書」の三つのテーマを中核とした「札幌らしい特色ある学校教育」を各園・学校で推進するなど、札幌のまちに根差した豊かな人間性や創造力、情操を育みます。

《主な事業・取組》

- 「雪」に関する学習活動の推進
- 「環境」に関する学習活動の推進
- 「読書」に関する学習活動の推進
- 「ふるさと札幌」を学ぶ機会の充実



6 国際性を育む学習活動の推進（関連施策：1-3-2）

日本の伝統と文化を理解し大切にするとともに、世界の人々の多様な文化や生活習慣、価値観を理解し尊重する態度など、国際社会で信頼と尊敬を得るにふさわしい資質・能力を育みます。

《主な事業・取組》

- 国際理解に関する体験的な活動の推進
- 外国語指導助手（ALT）の活用
- 英語専門教師による小学校の英語教育推進体制の充実

7 生涯学習環境・体制づくり（関連施策：2-2-1）

生涯学習センターや図書館をはじめとする生涯学習関連施設において、時代の変化や市民の多様なニーズを踏まえた学習環境づくりを進めるとともに、誰もが利用しやすい施設整備やサービス・機能の向上を図ります。

また、生涯学習センター・図書館・学校図書館の連携を強化し、より身近な地域での生涯学習環境を整えます。

《主な事業・取組》

- 図書館を活用した身近な地域における生涯学習環境の充実
- 「札幌市図書・情報館」のサービスの充実



8 安心して学ぶための支援（関連施策：2-4-1）

誰もが不安や悩みを抱えることなく安心して学び、自らの能力や可能性を伸ばすことができるよう、一人一人の状況に応じた支援を行います。

《主な事業・取組》

- 相談支援パートナーの活用
- スクールカウンセラーの活用
- スクールソーシャルワーカーの活用
- 公立夜間中学の設置に係る検討

9 地域に開かれた園・学校づくり（関連施策：3-1-1）

地域全体で子どもを育てるための環境を整え、子どものコミュニケーション力や地域への愛着心を育みます。

《主な事業・取組》

- サッポロサタデースクールの推進
- 学校運営協議会制度の導入に係る検討



施策体系

2019年度からの5年間で取り組む教育施策を設定しました。これらの施策に基づき、学校教育・生涯学習に関わる多様な事業・取組を展開します。

基本的方向性	基本施策	施 策	
1 自ら学び、共に生きる力を培う学びの推進	1 自ら学ぶ喜びを実感できる学習活動の推進	1 「学ぶ力」の育成 重要	
		2 幼児期の教育の充実	
		3 「健やかな体」の育成 重要	
		4 科学的リテラシーの育成	
		5 進路探究学習の充実 重要	
		6 生涯にわたる学習の基盤となる資質・能力の育成	
	2 共に生きる喜びを実感できる学習活動の推進	1 命を大切にする指導の充実 重要	
		2 豊かな人間性や社会性を育む学習活動の推進	
		3 未来へつなげる思いを育む学習活動の推進	
	3 ふるさと札幌のよさを生かした、豊かな創造力を育む学習活動の推進	1 札幌らしさを生かした学習活動の推進 重要	
		2 国際性を育む学習活動の推進 重要	
	4 特別支援教育の充実	1 一人一人の多様な教育的ニーズに応じた教育の充実	
		2 早期からの継続した相談・支援の充実	
	5 生涯にわたる継続的・自発的な学習活動の推進	1 多様なニーズに応じた生涯学習活動の推進	
	6 一貫性・連続性のある教育活動の充実	1 校種間連携の推進	
	2 多様な学びを支える環境の充実	1 安全・安心で豊かな教育環境づくり	1 学校教育環境の整備・充実
			2 一人一人の多様な教育的ニーズに応じた教育環境の整備
			3 学校図書館の機能強化
4 安全・安心な学校給食の提供			
5 安全教育と子どもの安全管理の推進			
2 生涯学習を支える環境づくり		1 生涯学習環境・体制づくり 重要	
3 教職員が力を発揮できる環境づくり		1 教職員の資質・能力の向上	
		2 教職員が質の高い教育活動を実現できる環境づくり	
4 学びのセーフティネットの充実		1 安心して学ぶための支援 重要	
		2 学びを支える経済的支援	
5 教育の情報化の推進		1 教育活動におけるICT活用の推進	
		2 校務の情報化の推進	
3 市民ぐるみで支え合う仕組みづくり		1 園・学校と家庭、地域が支え合う仕組みづくり	1 地域に開かれた園・学校づくり 重要
			2 地域の教育力の活用
			3 親子の育ちの支援

※ **重要** は、3、4ページで示した重要項目に関連する施策です。



成果指標

進行管理の参考とするための成果指標を設定しました。

	成果指標	現状値	目標値
1	難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦している子どもの割合	小 6 74.2 % 中 3 68.8 % 高 2 62.9 %	小 5 78.0 % 中 2 72.0 % 高 2 67.0 %
2	将来の夢や目標をもっている子どもの割合	小 6 83.2 % 中 3 70.3 % 高 2 72.2 %	小 5 86.0 % 中 2 72.0 % 高 2 76.0 %
3	1週間の総運動時間が60分未満の子どもの割合	小5男 6.0 % 小5女 11.4 % 中2男 10.5 % 中2女 25.7 %	小5男 5.0 %未満 小5女 9.0 %未満 中2男 8.5 %未満 中2女 23.0 %未満
4	読書が好きな子どもの割合	小 6 77.5 % 中 3 76.4 % 高 2 72.2 %	小 5 79.0 % 中 2 78.0 % 高 2 75.0 %
5	自分にはよいところがあると考えている子どもの割合	小 6 83.1 % 中 3 79.6 % 高 2 66.3 %	小 5 84.0 % 中 2 80.0 % 高 2 70.0 %
6	人の役に立つ人間になりたいと考えている子どもの割合	小 6 71.9 % 中 3 68.0 % 高 2 49.3 %	小 5 73.0 % 中 2 70.0 % 高 2 56.0 %
7	札幌には、好きな場所やものがあると答えた子どもの割合	小 5 91.3 % 中 2 84.5 % 高 2 78.7 %	小 5 92.0 % 中 2 86.0 % 高 2 84.0 %
8	外国の人と交流したいと思う子どもの割合	小 5 79.9 % 中 2 63.2 % 高 2 64.8 %	小 5 83.0 % 中 2 65.0 % 高 2 69.0 %
9	特別な教育的支援を必要とする子どもの個別の教育支援計画を作成している幼稚園、学校の割合	74.7 %	100 %
10	さっぽろ市民カレッジの受講に満足している受講者の割合	85.1 %	90.0 %
11	図書館の利用に満足している利用者の割合	91.4 %	92.0 %
12	子どもが参加する校種間連携を実施している学校の割合	小学校 99.0 % 中学校 91.7 % 高 校 100 %	小学校 100 % 中学校 100 % 高 校 100 %
13	子どもが自ら身を守ろうとする態度や能力を育む安全教育を実施した学校の割合	小学校 100 % 中学校 100 % 高 校 100 %	小学校 100 % 中学校 100 % 高 校 100 %
14	小・中学校における特別支援学級の整備率	小学校 92.6 % 中学校 84.8 %	小学校 93.0 % 中学校 85.0 %
15	生涯学習関連施設の利用に満足している利用者の割合	86.0 %	90.0 %
16	研修の成果を活用できると答えた教職員の割合	98.9 %	100 %
17	いじめなどの不安や悩みを身近な人などに相談する子どもの割合	小学校 93.9 % 中学校 86.5 % 高 校 88.8 %	小学校 96.0 % 中学校 90.0 % 高 校 90.0 %
18	不登校児童生徒の在籍率	1.76 %	1.60 %未満
19	授業や校務にICTを効果的に活用できる教員の割合	71.6 %	77.0 %
20	保護者や地域の人の学校支援ボランティア活動を学校の教育水準の向上に効果的に活用している学校の割合	小学校 91.2 % 中学校 81.8 %	小学校 95.0 % 中学校 85.0 %
21	家の人と学校での出来事について話をする子どもの割合	小 6 78.8 % 中 3 74.8 %	小 5 80.0 % 中 2 77.0 %

* 現状値:2018年10月までに把握した最新値

* 目標値:2023年度までに到達を目指す数値

* 成果指標1、2、4、5、6、21の小学6年生及び中学3年生の実態については、文部科学省「全国学力・学習状況調査」の質問項目を活用して把握していましたが、2018年度の調査において、一部項目の変更及び削除があり、また、2019年度以降の調査において設定される項目についても見込むことができない状況です。そのため、2018年度以降は、札幌市教育委員会が独自で実施している既存の調査を活用するなどし、子どもの実態把握を継続します。ただし、既存の調査は、小学5年生及び中学2年生を対象としていることから、目標値における対象学年を「小5」「中2」に変更しています。

計画の推進に当たって

進行管理

- PDCAサイクル【Plan（計画）-Do（実施）-Check（評価）-Action（改善）】の考え方に基づく進行管理を実施します。
- 進行管理に当たっては、「教育委員会事務点検・評価」を活用します。

市民及び関係機関等との連携・協働

- 家庭・地域住民、大学等の教育機関、ボランティア、企業などの多様な主体の協力と参画を得て、教育の更なる充実を目指します。
- 札幌市の関係部局との組織横断的な取組を展開するとともに、国、北海道及びその他関係機関等と連携・協力を図ります。



札幌市教育振興基本計画<改定版> **概要版**
【札幌市教育ビジョン・札幌市教育アクションプラン(後期)】

2019年3月発行

<編集・発行>

札幌市教育委員会生涯学習部総務課教育政策担当

〒060-0002 札幌市中央区北2条西2丁目STV北2条ビル

電話番号 (011)211-3829 ファクス番号 (011)211-3828



さっぽろ市
02-S01-18-2756
30-2-1670